

令和 8 年 7 月 28 日
厚木市報道資料

少年野球交流事業で来厚 石巻ベースボールクラブが市長を訪問

東日本大震災の被災地である宮城県石巻市との少年野球交流事業（主催・厚木市・石巻市少年野球交流事業実行委員会）で来厚する少年野球チーム「石巻ベースボールクラブ」の選手らが、山口貴裕市長を表敬訪問します。

1 日時

8 月 6 日（木） 14 時～14 時 40 分

2 場所

本庁舎 4 階 大会議室

3 概要

（1）出席者

ア 石巻ベースボールクラブ

近藤真彦監督ほか指導者 2 人、庄子一佐主将ほか選手 15 人、保護者（12 人）、石巻日日新聞社員（2 人）

イ 厚木市・石巻市少年野球交流事業実行委員会

高橋豊会長（厚木市議会議員）ほか 6 人程度

4 P R したい内容、事業のポイント、前回との違いなど

- ・ 交流事業は、厚木市少年野球協会が東日本大震災の際にバットやグローブなどを寄贈したことが縁で始まりました。
- ・ 震災翌年の 2012 年から 5 年間は、同じく被災地の宮城県多賀城市からチームを招いていました。
- ・ 石巻市とは 17 年から交流がスタート。コロナ禍で交流が途絶えていましたが、一昨年から交流を再開しました。
- ・ 同クラブは、石巻日日新聞社が主催する第 65 回石日旗争奪少年野球大会で優勝。昨年に続き、副賞である厚木市への訪問を決めました。
- ・ 同クラブは 6 日に来厚し、2 泊 3 日で七沢自然ふれあいセンターに宿泊します。市長訪問後は、交流事業実行委員会が主催する歓迎会に出席。7、8 の両日は、市内の少年野球チームと親善試合を行います。

本資料の問い合わせ先

産業文化スポーツ部 スポーツ魅力創造課
課長 山本 隆一 電話 046-225-2686